

2026年4月17日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「Investor Insights 2025(リタイアメント)ーリタイアメントに関する意識調査ー」 を公表

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:大越昇一、以下「当社」)は、当社資産運用研究所が実施した「Investor Insights 2025(リタイアメント)ーリタイアメントに関する意識調査ー」(以下「本調査」)を公表しました。本調査では、全国の50歳以上、約1万1千人の回答をもとに、リタイアメント世代(60代以上)と準リタイアメント世代(50代)の暮らし方やお金に対する考え方を多角的に分析しました。

調査の概要は以下のとおりです。

【調査対象】

50歳以上の10,710名を対象に、インターネットによるアンケート調査を2025年10月24日～28日に実施

【調査結果の要点】

- 「自身が考える幸福度」は年齢が上がるほど高くなる傾向が見られる。将来への不安については「健康」や「生活資金(収入)」を挙げる人が多い。
- 金融資産額について、リタイア時の目標を定めていた人は全体の約3割にとどまる。
- 高齢層でも一定数が就業している(65～69歳で就労率約43%)。「生きがいのため」に働く人の方が「生活資金のため」に働く人より幸福度が高い傾向が見られる。
- 「資産寿命(資産が尽きるまでの期間)」に関する認識は薄く、約48%が自身の資産寿命を把握していない。また、金融資産の取り崩しについて明確な方針を定めている人も少ない。

調査方法や調査結果の詳細は、当社資産運用研究所ウェブサイト(<https://www.nomura-am.co.jp/amrc/>)をご参照ください。本サイトには、過去のInvestor Insights(意識調査)の結果も掲載しています。

当社資産運用研究所では、当社が60年以上にわたり蓄積してきた資産運用に関する知識・経験やネットワークを活用し、調査・研究を通じて日本および世界の資産運用業の健全な発展に貢献することを目指しています。当社は今後も、グローバルを舞台とする日本の資産運用会社としてお客様に一層貢献すべく、競争力のある商品・サービスを投資家の皆様に提供していきます。

以上

【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

■ 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

■ 投資信託に係る費用について 2026年4月現在

ご購入時手数料・・・上限 3.85%(税込み)

投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。

■ 運用管理費用(信託報酬)・・・上限 2.222%(税込み)

投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。

※一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。

※ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

■ 信託財産留保額・・・上限 0.5%

投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。

■ その他の費用

上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

【ご注意】

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託に

より異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面
をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご
確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第 373 号

加入協会: 一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会